

事業名	小国芸術村企画展
事業主体	長岡市小国地域ふるさと創生基金事業実行委員会
事業の目的・内容	<p>【目的】</p> <p>小国地域の南端に位置している小国芸術村で魅力ある企画展を開催することにより、そのPRとともに小国地域他施設の情報発信の役割を果たす。</p> <p>無形文化財「小国和紙」を基軸として行われる催事も開催し、都市との交流や体験を通して小国の魅力を発信する。</p> <p>地元小学生等に和紙創作活動など、より身近に感じる感性を育む。</p> <p>小国地域外で活動する作家と連携し作品展を行うことにより、他地域との交流を図る。</p> <p>【内容】</p> <p>地元3小学校で作品づくりの特別授業を実施。</p> <p>ヒマラヤ杉を削り取った木片を使った版画や立体作品等を作成。</p> <p>長岡市内で活躍されている方々の作品展等を実施。</p> <p>地元住民が一流の作家から指導を受け、物を作る喜びや交流を更に進める。</p> <p>イベントチラシの中に小国地域の情報を掲載する。</p>
事業の実施による効果	<p>児童・生徒など地元市民にとっては、第一線で活躍されている作家と直に接し、作品に触れ、手ほどきを受けることにより、感性が磨かれるなど郷土を愛する心を養う。</p> <p>小国芸術村企画展のPRとともに、小国の情報発信ができる。</p>
実施スケジュール	<p>主な事業計画</p> <p>1回目 平成26年4月30日(水)～5月11日(日) 「紙と伝」～伝わる、伝える～</p> <p>2回目 平成26年5月17日(土)～6月29日(日) (仮称)寄贈作品展</p> <p>3回目 平成26年7月5日(土)～8月24日(日) (仮称)柳澤魁秀展</p> <p>4回目 平成26年9月15日(土)～10月27日(日) 小国町展(小中学生作品展、陶芸・絵手紙作品展)</p>
担当課・担当者	地域振興課 教育支援係 池原千晴

平成26年度 ふるさと創生基金事業提案書

事業名	子育て応援事業
事業主体	ママ友交流会、母推、主任児童委員、保育園、保健師
事業の目的・内容	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成24年度から立ち上がったママ友交流会では、未入园児の子どもとその保護者を中心に、毎月育児に関する講演会やママたちがリフレッシュできる催しを開催してきた。この会に参加することで、小国地域内に住むママや子どもたちの交友関係が広がり、会とは別に気の合う仲間が集まることのできるまでになった。この会を自主化していくため、サークル育成の支援を行うもの。今までこの会に参加したことがない人たちにも声をかけていく。 26年度も継続していくママ友交流会は、ママの仲間作り支援だけでなく、子育てに関するミニ知識の学びや母と子のかかわり方について学ぶ場として、外部講師から講演いただく。特に、食生活を重点に、講演会や教室等を開催し、食の大切さや食事の時のマナーなど、保護者が食生活を再認識する機会とする。 <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 育児サークル育成 ママ友交流会への支援：講師派遣10回 育児サークルの支援（希望者を募る）：講師派遣5回×3グループ 講演会の開催 食育講演会：講師派遣1回 テーブルマナー講習会：1回
事業の実施による効果	<ul style="list-style-type: none"> 小国に暮らすママたちが友達と一緒に子育てを楽しむことができる。また、子ども同士のつながりも増え、子育て支援センターやだんだんの利用が増える。 特に食事に関して、バランスのとれた食事や食べ方のマナーなど学ぶことで、子どもの健全な身体づくりや食習慣につながる。
実施スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> 育児サークル育成 ママ友交流会：毎月開催した場合5回まで講師派遣費用を出す。 育児サークル支援：希望者を募り、講師派遣を2回まで。 講演会の開催 食育講演会：8月、テーブルマナー講習会：10月
担当課・担当者	市民生活課 保健係 高野

平成26年度 ふるさと創生基金事業提案書

事業名	長岡市おぐに森林公園企画イベント支援事業																														
事業主体	小国地域ふるさと創生基金事業実行委員会																														
事業の目的・内容	<p>【目的】施設の老朽化が著しく、予算的にも新施設の導入が難しい森林公園は指定管理者制度導入（H21～）後も管理者努力による来場者の増加が難しい状況下、指定管理者が実施する「森の芸術祭」やみんなの体験館メニューなどの企画イベントと連携して支援することにより、集客・誘客力向上で再び小国のシンボルとして、森林公園を元気に、さらにこれに係わる地域の人たちを元気にしていきたい。</p> <p><森林公園入り込み客数> (単位:人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>まつり名</th> <th>森林公園</th> <th>養楽館</th> <th>体験館・紙の美博</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成21年度</td> <td>6,932</td> <td>32,175</td> <td>2,393</td> <td>41,500</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>5,251</td> <td>31,200</td> <td>2,516</td> <td>38,967</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>2,410</td> <td>26,642</td> <td>1,678</td> <td>30,730</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>2,771</td> <td>28,237</td> <td>2,779</td> <td>33,787</td> </tr> <tr> <td>平成25年度(4~9月)</td> <td>8,137</td> <td>14,150</td> <td>1,825</td> <td>24,112</td> </tr> </tbody> </table> <p>【内容】森林公園施設（バンガローや野外ステージ等）を活用した小国地域の匠の作品展示やかかしまつり後の作品の樹間展示、また秋の収穫物（きのこや秋野菜など）でいも煮会的な体験型の感謝祭を開催する。</p>	まつり名	森林公園	養楽館	体験館・紙の美博	計	平成21年度	6,932	32,175	2,393	41,500	平成22年度	5,251	31,200	2,516	38,967	平成23年度	2,410	26,642	1,678	30,730	平成24年度	2,771	28,237	2,779	33,787	平成25年度(4~9月)	8,137	14,150	1,825	24,112
まつり名	森林公園	養楽館	体験館・紙の美博	計																											
平成21年度	6,932	32,175	2,393	41,500																											
平成22年度	5,251	31,200	2,516	38,967																											
平成23年度	2,410	26,642	1,678	30,730																											
平成24年度	2,771	28,237	2,779	33,787																											
平成25年度(4~9月)	8,137	14,150	1,825	24,112																											
事業の実施による効果	<ul style="list-style-type: none"> ・森林公園施設の活用による集客・誘客効果による来場者の増加 ・紙の美術博物館の空きスペースの有効活用と観覧者の増加 ・公園施設を活用した芸術祭（作品展示）による公園の再評価 ・森の感謝祭による「森からの学び」、「森からのおもてなし」で体験学習型公園と上質なやすらぎ空間の創造 																														
実施スケジュール	<p>平成26年5月～26年11月</p> <p>① 森の芸術祭 Vol.1【5月】 越後小国匠連 10（㌦）の作品展示…林間広場、紙の美術博物館</p> <p>② 森の芸術祭 Vol.2【8月～9月】 越後小国匠連 10（㌦）&かかしまつりの作品展示…同上</p> <p>③ 森の感謝祭【10月or11月】 落ち葉のじゅうたんで森と秋の収穫物に感謝</p>																														
担当課・担当者	産業建設課 商工観光係 田中																														

事業の収支予算書

収入の部

(単位:円)

項目	予算額	内 訳
1 負担金	1,980,000	長岡市小国地域ふるさと創生基金事業実行委員会負担金
2 協賛金	10,000	企画イベント体験料
合 計	1,990,000	

支出の部

(単位:円)

項目	予算額	内 訳
1 実行委員謝金	30,000	実行委員会実行委員謝礼 3,000×5人×2回
2 需用費	26,000	事務用品費
小 計	56,000	
小国芸術村企画展		
1 報償費	50,000	体験教室講師謝金等
2 需用費	478,000	パネル、ポスター・リーフレット印刷、教材、その他消耗品
3 委託料	411,000	体験・交流事業運営管理業務委託
4 役務費	61,000	作品送料、振込手数料
小 計	1,000,000	
子育て応援事業		
1 講師謝礼	150,000	ママ友講師謝礼@6,000円×10回、子育てフェスティバル講師謝礼@6,000円×10人、食推・母推@3,000円×10人
2 需用費	100,000	事務用品、食材他
小 計	250,000	
長岡市おぐに森林公園企画イベント支援事業		
1 印刷製本費	324,000	PRチラシ印刷 @50×2,000部×1.08×3種
2 消耗品費	300,000	企画イベント消耗品費 @100,000円×3企画
3 役務費	20,000	郵送料等
4 謝金	30,000	講師謝礼 @10,000円×3回
5 予備費	10,000	
	684,000	
合 計	1,990,000	